

第 57 期

中 間 報 告 書

2019年1月1日から  
2019年6月30日まで

第一精工株式会社

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度当社第57期第2四半期連結累計期間（2019年1月1日から2019年6月30日まで）を終了しましたので、事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間において世界経済は、米国では良好な雇用環境に支えられ個人消費が底堅く推移したものの、長期化する米中貿易摩擦などを背景に景気は鈍化傾向となりました。欧州においては、個人消費に底堅さが見られたものの、ドイツ製造業の輸出低迷や英国の欧州連合（EU）離脱交渉をめぐる先行きの不透明感は拭えず、景気の回復は力強さを欠くものとなりました。中国においては、長期化する米中貿易摩擦を背景とした輸出受注の低迷により、景気の回復は緩慢なものとなりました。

わが国でも、世界経済の減速を背景とする輸出の低迷に加え、設備投資についても力強さを欠いた状態が続いており、景気の足踏み状態が続きました。

このような経済環境の中、当社グループの電気・電子部品事業は、世界的な景気の減速や米中貿易摩擦の激化等が影響し、主要製品であるコネクタやHDD関連部品の受注が低迷した状態で推移しましたが、第2四半期に入り回復傾向が見られ、前年同四半期比同等の売上高を維持しました。アンテナ用超小型RF同軸コネクタは、スマートフォン市場の成長鈍化や競争激化等の影響により伸び悩みました。細線同軸コネクタは、第2四半期においてノートパソコンのパネル向けを中心に持ち直しの傾向が見られたものの、第1四半期の不振を挽回するまでには至りませんでした。基板対基板コネクタは、高速伝送対応のフルシールドコネクタの需要が堅調に推移したことから引き続き伸長しました。HDD関連部品は、データセンター向けの投資減少等の影響もあり、HDDメーカーが在庫調整を継続したことから低迷しました。

自動車部品事業は、北米や中国市場を中心に自動車販売に減速感が見られるものの、車載用センサやコネクタ等、自動車の電子化に寄与する車載部品の需要は引き続き堅調に推移しました。中でもコネクタにおいては、耐振・耐熱性に優れたSMTコネクタがLEDヘッドライト向けに採用車種が拡大する等、順調に売上が増加しました。

設備事業は、足元では車載向けの装置や金型の需要に回復傾向が見られたものの、半導体市況悪化に伴う第1四半期の落ち込みを挽回するまでには至らず、伸び悩みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25,422百万円（前年同四半期比0.2%増）、営業損失276百万円（前年同四半期は営業利益387百万円）、経常損失550百万円（前年同四半期は経常利益365百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失643百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益166百万円）となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株当たり5円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年9月

第一精工株式会社

代表取締役社長 土 山 隆 治

## 第 2 四 半 期 連 結 貸 借 対 照 表

(2019年 6 月 30日 現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>30,421</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>16,530</b>
現金及び預金	8,018	支払手形及び買掛金	2,416
受取手形及び売掛金	11,088	短期借入金	8,749
製 品	4,460	未払法人税等	150
仕 掛 品	3,855	賞 与 引 当 金	1,745
原材料及び貯蔵品	2,013	そ の 他	3,468
そ の 他	990	<b>固 定 負 債</b>	<b>12,263</b>
貸倒引当金	△5	長期借入金	7,246
<b>固 定 資 産</b>	<b>40,930</b>	繰延税金負債	812
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>38,455</b>	役員退職慰労引当金	242
建物及び構築物	8,067	退職給付に係る負債	114
機械装置及び運搬具	11,715	そ の 他	3,848
工具、器具及び備品	1,842	<b>負 債 合 計</b>	<b>28,793</b>
土 地	5,612	<b>純 資 産 の 部</b>	
建設仮勘定	11,218	<b>株 主 資 本</b>	<b>42,442</b>
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>495</b>	資 本 金	8,522
そ の 他	495	資 本 剩 余 金	8,067
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>1,978</b>	利 益 剩 余 金	25,852
繰延税金資産	117	自 己 株 式	△0
そ の 他	1,887	その他の包括利益累計額	50
貸倒引当金	△25	その他有価証券評価差額金	5
<b>資 産 合 計</b>	<b>71,351</b>	為替換算調整勘定	△357
		退職給付に係る調整累計額	402
		非支配株主持分	65
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>42,558</b>
		<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>71,351</b>

## 第 2 四 半 期 連 結 損 益 計 算 書

(2019年 1 月 1 日 から 2019年 6 月 30 日 まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売 上 高	25,422
売 上 原 価	18,832
売 上 総 利 益	6,590
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,866
営 業 損 失	276
営 業 外 収 益	144
受 取 利 息 及 び 配 当 金	13
助 成 金 収 入	16
受 取 保 険 金	102
そ の 他	13
営 業 外 費 用	418
支 払 利 息	80
為 替 差 損	253
輸 送 事 故 に よ る 損 失	55
そ の 他	29
経 常 損 失	550
特 別 損 失	53
投 資 有 価 証 券 評 価 損	53
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 損 失	603
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	114
法 人 税 等 調 整 額	△71
四 半 期 純 損 失	647
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 損 失	4
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 損 失	643

## 株式の状況 (2019年6月30日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	16,722,800株
株主数	5,129名
大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ディー・エム・シー	7,200,300	43.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,205,500	7.2
第一精工従業員持株会	634,980	3.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	522,600	3.1
小西英樹	498,800	3.0
CLEARSTREAM BANKING S.A	268,600	1.6
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	261,200	1.6
京都中央信用金庫	250,000	1.5
小西達也	240,000	1.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	161,800	1.0

- (注) 1. 持株比率は自己株式(259株)を控除して計算しております。
2. 大株主の小西英樹氏につきましては、2019年6月27日に逝去されましたが、2019年6月30日現在、名義変更手続きが未了のため、株主名簿上の名義に基づき記載しております。

## 会社概要 (2019年6月30日現在)

商号	第一精工株式会社
設立	1963年7月10日
本社所在地	〒612-8024 京都市伏見区桃山町根来12番地4
資本金	85億2,269万円
従業員数	単体：2,104名 連結：5,999名
主要取引銀行	京都銀行、三菱UFJ銀行、 三井住友銀行、みずほ銀行

## 役員 (2019年6月30日現在)

代表取締役社長	土	山	隆	治
常務取締役	緒	方	健	治
常務取締役	原	田		隆
常務取締役	田	竈	康	利
取締役	後	藤	信	明
取締役	原		昭	彦
取締役(監査等委員)	橋	口	純	一
取締役(監査等委員)	庭	野	修	次
取締役(監査等委員)	中	田		均

※取締役(監査等委員) 橋口純一氏、庭野修次氏及び中田均氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月
基準日	定時株主総会 12月31日 剰余金の配当 期末 12月31日 中間 6月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先・照会先	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 (〒541-8502) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話料無料) 0120-094-777
公告の方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 ( <a href="https://www.daiichi-seiko.co.jp">https://www.daiichi-seiko.co.jp</a> ) ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。